## 昭和20年4月12日第三神風桜花特別攻撃隊神雷部隊　編成表　（菊水2号作戦に伴う攻撃）

| 小隊 | 機番号 | 主操縦員<br>副操縦員 | 主偵察員<br>副偵察員 | 先任電信員<br>次席電信員 | 攻撃員 | 先任搭乗整備員<br>次席搭乗整備員 | 桜花<br>搭乗員 | 桜花搭乗員<br>出身期 | 消息 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1D | 1 | 野上祝男中尉<br>仲野源太郎飛長 | 新井國夫上飛曹<br>竹中武春一飛曹 | 眞鍋義孝上飛曹 | 木下善一郎二飛曹 | 古竹丈夫二整曹 | 今井遉三中尉 | 予備13期 | 1230鹿屋基地発進後無電連絡（桜花発進の連絡）無いまま未帰還。戦果確認出来ず。 |
| | 2 | 竹中三男二飛曹<br>住吉敬三二飛曹 | 森島僕一郎少尉<br>今崎利彦一飛曹 | 中村英雄一飛曹 | 室橋源一飛長 | 重村平治二整曹 | 鈴木武司一飛曹 | 乙飛17期 | 1227鹿屋基地発進、1530戦艦1隻に命中打電後敵戦闘機の追躡、銃撃並びに敵艦隊からの高角砲等により被弾、戦死、未帰還。 |
| | 3 | 熊倉稠上飛曹<br>岸田幸夫一飛曹 | 菊池辰男飛曹長<br>内海清一飛曹 | 北島良實一飛曹 | 武田竹司二飛曹 | 中込七百太郎二整曹 | 飯塚正巳二飛曹 | 丙特11期 | 1232鹿屋基地発進後無電連絡（桜花発進の連絡）無いまま未帰還。戦果確認出来ず。 |
| 2D | 1 | 飯山十三郎上飛曹<br>福原正一二飛曹 | 小島博中尉<br>森光清春一飛曹 | 増田弘一飛長 | 青山慶二飛曹 | 末永重徳二整曹 | 岩下英三中尉 | 予備13期 | 1223鹿屋基地発進、1505桜花発進、敵戦艦1隻轟沈の無電後敵戦闘機の追躡に遭遇、1527被弾不時着水、母機大破炎上、機長小島中尉、増田飛長戦死、生存者は救命ボートに移乗、約23時間漂流の翌13日1200頃沖永良部島からの船に救助され、上陸後末永二整曹死亡。他4名も負傷し、野戦病院で治療の上、3日後に帰投。<br>戦死者3名は特攻扱いとならず。<br>VC-88によって沖永良部島沖の撃墜された一式陸攻の可能性あり |
| | 11 | 吉隆虎雄二飛曹<br>黒田二郎二飛曹 | 佐藤哲也少尉 | 竹内清一飛曹 | 西郷等飛長 | 海老原静二整曹<br>篠崎博美飛長 | 渡部亨一飛曹 | 甲飛11期 | 1225鹿屋基地発進するも、途中敵戦闘機の銃撃を受け左エンジン被弾、燃料漏洩のため引き返し、桜花攻撃未了のまま1500口之島沖に不時着、総員島に上陸するも迎えの船なく6月まで島で生活、5/11に1名戦死。<br>渡部一飛曹は再出撃の機会なし。 |
| | 3 | 木村茂二飛曹<br>竹田廣吉二飛曹 | 稲ケ瀬隆治少尉<br>永田久一一飛曹 | 鳥居義男一飛曹 | 明神福徳飛長 | 村山省策二整曹 | 光斎政太郎二飛曹 | 丙飛17期 | 1234鹿屋基地発進1530桜花発進、戦果確認せんとするも敵艦船からの弾幕、敵戦闘機の追躡を回避する間、戦果確認出来ぬまま鹿屋基地に帰投。永田一飛曹以外のペア6名は6月22日第10次攻撃で戦死。 |
| 3D | 1 | 千葉芳雄上飛曹<br>清原義光一飛曹 | 三浦北太郎少尉 | 菅野善次郎二飛曹<br>樋口武夫二飛曹 | 牛浜重則飛長 | 石川一英飛長 | 土肥三郎中尉 | 予備13期 | 1234鹿屋基地発進1445に7隻からなる単縦陣の敵艦隊を発見、高度6000m目標まで18000mで桜花発進、1515戦艦1隻<br>轟沈を確認を菅野二飛曹発信。高度500mにて急速避退し、1745鹿屋帰投。被弾数十発。<br>清原一飛曹、菅野二飛曹、石川飛長以外のペア4名は6月22日第10次攻撃で戦死。<br>「スタンリー」への2機目（7隻からなる敵艦隊）、もしくは「ジェファーズ」（母機が対空砲火で被弾）に桜花を発進させた一式陸攻の可能性あり |
| | 2 | 中重正二飛曹<br>鬼木俊勝二飛曹 | 佐藤正人少尉<br>平野利秋一飛曹 | 北村数巳一飛曹 | 橋井昭一飛長 | 吉田勇助飛長 | 山田力也一飛曹 | 予備練15期 | 1219鹿屋基地発進、1510桜花発進打電後に敵戦闘機の追躡、銃撃を受け未帰還、総員戦死。戦果確認出来ず。 |
| | 3 | 惣谷喜一二飛曹<br>稲垣只次二飛曹 | 古賀三郎上飛曹<br>小嶋典吾一飛曹 | 田中道徳一飛曹 | 水野宏飛長 | 岡島正平二整曹 | 朝霧二郎二飛曹 | 特乙１期 | 1240鹿屋基地発進、1520桜花発進打電後に敵戦闘機の追躡、銃撃を受け未帰還、総員戦死。戦果確認出来ず。 |

佐藤哲也少尉機の機番号は(機密第122030号電)に記載あり